

2020年3月2日

## 2020年夏から 環境にやさしいショッピングバッグに切り替えます さらに包装資材の使用量低減に向けて 2020年4月より「マイバッグ推奨」を強化

株式会社東急ハンズ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:木村 成一)は、地球環境に配慮した持続可能な事業構築に向けた取り組みの一環として、2020年夏より包装資材を環境負荷の低減に配慮した素材に変更いたします。

それに先駆け、2020年4月よりマイバッグ持参の呼びかけを強化し、お客様とともに包装資材の使用量を減らす活動を行って参ります。



東急ハンズでは、2020年夏から  
環境にやさしいレジ袋にいたします。

4月から、マイバッグご持参の方に  
ハンズクラブポイントを2ポイントプレゼント!

### ■包装資材の切り替え(2020年夏開始)

現在、東急ハンズは、紙製のほかにポリエチレン製のショッピングバッグを採用しておりますが、地球環境への配慮から、2020年夏よりポリエチレン製を廃止し、紙製のショッピングバッグへの切り替えを行います。また、紙製ショッピングバッグでは対応できない大きな商品の包装には、再生可能な有機資源を活用したバイオマスプラスチック製のショッピングバッグを採用する予定です。

### ■マイバッグ利用の推奨(2020年4月開始)

東急ハンズは、夏に実施する包装資材の変更によって、地球規模の課題である「プラスチックごみによる海洋汚染」に対応いたしますが、さらに紙製の袋を含めた包装資材の使用量自体の削減を目指すために、マイバッグの利用を推奨いたします。

2020年4月より、マイバッグご持参のお客様には、ハンズクラブポイント2ポイント(2円相当)を付与することで、お客様にも環境配慮への参加意識をお持ちいただく好循環を生み出します。

## ■東急ハンズの地球環境保全への取り組み

### ・手のなかのエコ



環境に配慮し、限りある資源を大切に使うための商品に「手のなかのエコ」マークを付けて販売する活動を 10 年間つづけています。このマークが付いた商品をお買い上げいただくと、ハンズクラブポイントが 4%アップし、さらに売上の 1%は NPO 法人「そらべあ基金※」に寄付されます。※再生可能エネルギーの普及啓発と環境教育を行う NPO 法人

### ・ハンズグリーンブランチプロジェクト



2015 年 1 月の発売より累計 11 万本を販売している、三菱鉛筆とコラボレーションした「ハンズ グリーン ブランチ プロジェクト」のボールペン。持ち手部分に、東急不動産ホールディングスグループの環境活動「緑をつなぐプロジェクト」で保全する森の機能を維持するために産出された間伐材を使用しています。

東急ハンズは、東急不動産ホールディングスグループとして SDGs(※)にも積極的に取り組んでおりますが、今回の取り組みでは「つくる責任 つかう責任」「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさを守ろう」の考えから SDGs の実現に貢献いたします。 ※ Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標

